

業界規模

▶M&A助言・仲介 日本 **16兆4,844億円**↑ (日本企業が関連するM&Aの取引総額、2021年、レコフデータ調べ)
▶PR・IR 国内 **1,111億円**↓ (2020年度、PR業界売上高、日本パブリックリレーションズ協会)

大手金融機関

コンサルティング

監査法人

会計事務所

M&Aアドバイザー主体—売り手が買い手の立場で交渉・助言—

GCA

独立系のM&A助言で国内最大手。国内企業と海外企業のクロスボーダー案件に強い。2021年秋、米投資会社の傘下に入り上場廃止

売上高 **219億円**

営業利益 **17億円**(20年12月期)

フリーハン・ローキー



100%

地方銀行

税理士・弁護士

M&A仲介主体—売り手と買い手の間で、交渉を仲介—

M&Aキャピタルパートナーズ 【6080】

05年創業。中小企業のM&Aの中でも、調剤薬局の案件などに強い。成功報酬を中心とした手数料体系に特徴

売上高 **151億円**↑

営業利益 **65億円**↑

日本M&Aセンターホールディングス 【2127】

1991年創業。中小企業向けM&A仲介で最大手。全国の地銀や会計事務所とも連携し、事業承継案件を発掘

売上高 **404億円**↑

営業利益 **164億円**↑

M&A総合研究所 【9552】

18年設立の独立系M&A仲介会社。AIを用いた自社開発のマッチングシステムで成長。22年6月上場

売上高

13億円↑

営業利益

5.6億円↑

レコフ

87年創業の老舗。仲介とアドバイザリー双方を展開。16年にM&Aキャピタルパートナーズ傘下

100%

ストライク 【6196】

97年創業。公認会計士と税理士が経営主体。中小企業を対象にM&A仲介を展開。ネット上のM&Aマッチング市場「SMART(スマート)」も運営

売上高 **90億円**

営業利益 **34億円**

中小企業基盤整備機構

「事業承継・引継ぎ支援センター」運営。中小企業の後継者難解消のため、国が47都道府県に設置。専門家がマッチングを支援

M&Aマッチング—サイト上で売り手と買い手をつなぐ—

シンクロ・フード

「飲食店ドットコム」(03年開業)運営。サイト内で、飲食店や食品事業のM&Aマッチングを手がける。店舗物件探しや求人への仲介も展開

M&Aクラウド

「M&Aクラウド」運営。買い手側が買収先を募る「募集型M&Aプラットフォーム」を標榜。IT企業の利用者が多い

BGパートナーズ

「サロンM&Aネット」(18年開業)で美容室やエステ、美容サロンのマッチング。理美容機器卸のビューティガレージ【3180】系列。個人店舗のサポートも

リクルートホールディングス 【6098】

傘下のリクルートが「事業承継総合センター」(18年開業)を運営。買い手と売り手を直接つなぐのではなく、条件に合った最適な仲介会社を紹介する

バトンズ

「バトンズ」運営。18年に日本M&Aセンターから分社化。会計士と税理士などを「支援専門家」として紹介し、トラブル回避に注力。安価でできるデューデリジェンス(資産査定)サービスも提供

ビジョナル 【4194】

子会社で「M&Aサクシード」(17年開業)を運営。審査・会員制を採用。買い手側が社名を公表し、売却案件を募る「承継公募」も展開

事業承継バブルで活況
参入も増えて争奪戦に

127万社が後継者難に陥る「2025年問題」を控え、中小企業向けが増加。大企業向けもコロナ影響から復調

32%

Digital



90

M&A助言・仲介

業界
天気予想



22年度後半



23年度

平均年収・年齢

M&Aキャピタルパートナーズ／2688万円(32・2歳)
M&A総合研究所／686万円(29・2歳)